



ラリー・ウィリアムズのパートナー なりた・ひろゆきと

米アノマリーの第一人者、エール・ハーシュのあとを継いだ ジェフリー・A・ハーシュによる

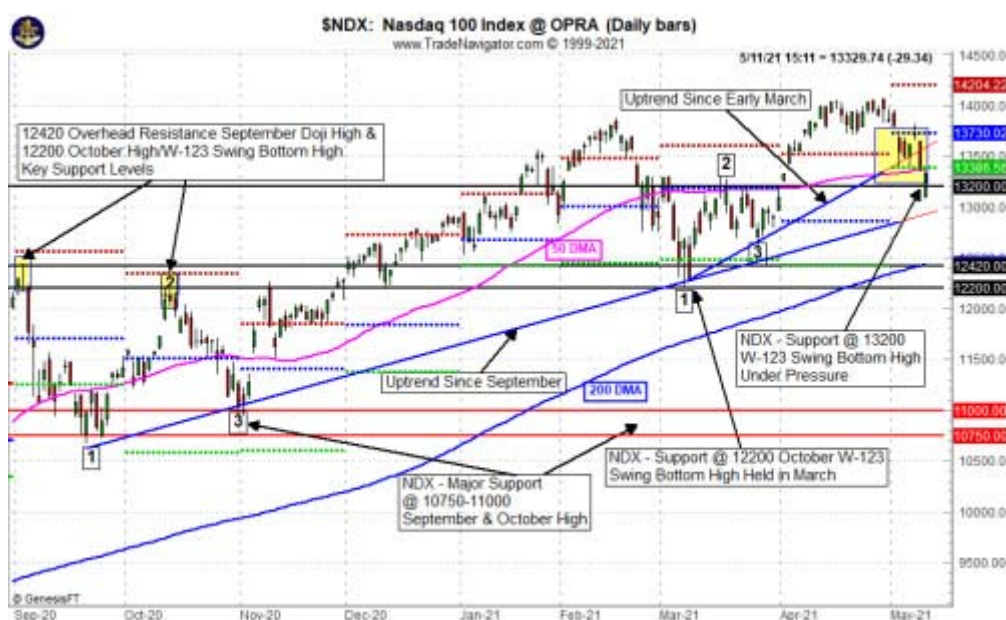
主要市場を分析した最新相場予測レポート！

▼▼▼ご購入の詳細はこちら▼▼▼

<http://trs.jp/p/5962/2011411200000>

2021年5月11日

NDX Uptrend Broken, Support Under Pressure NASDAQの上昇トレンドはブレイクされ、サポートを試す展開へ



5月に入り、市場は少しずつ売られている。季節的に言えばすべて順調だが、テクニカル的に言えば市場は圧力を受けている。当社は引き続き、先行指標としてNASDAQ100(NDX)に注目している。NDXの構成銘柄は、世界経済と経済成長の主要なバロメーターである最大のテクノロジー企業が多い。

Invesco QQQ Trust (QQQ)は親しみを込めて「Qs:キューズ」と呼んでいるが、これはNDXを追跡するETF (Exchange Traded Fund: 上場投信)である。上位の保有銘柄は次のとおり: Apple (AAPL)、Microsoft (MSFT)、Amazon (AMZN)、Alphabet - Googleの親会社 - (GOOG & GOOGL)、Tesla (TSLA)、Facebook (FB)

取引の最後の1時間に、市場は回復しようとして引けた。インフレ懸念の高まりや、コロナル・パイプラインのサイバー攻撃がインフラの脆弱性を露呈し、エネルギー価格を上昇させる可能性があるとの懸念から、今日はDJIAが最も大きな打撃を受けた。しかし、このチャートにあるように、3月の安値からの短期的な上昇トレンドは崩れており(右の大きな黄色のボックス)、13200のサポートは今日、試された。

NDXがピンクの50日MAの13375付近と緑の点線のピボットポイントのサポートライン、13386を試したことがわか

る。これらのレベルが保持されない場合は、9 月以降の上昇トレンドが現在走っている 13000 がいくつかのサポートになる。その後で、3 月の安値圏である 12200 から 12420 までのエリアが再びクローズアップされる。

いずれにしても、当分の間、上昇トレンドの大部分を見たと思われる。シーズナルは再び軌道に乗り、5 月から 10 月までのワースト 6 ヶ月間が到来している。4 月 22 日にベスト 6 ヶ月間のシーズナル MACD 売りシグナルが発動したが、これは引き続きタイムリーなものである。5 月にすべてを売る必要はないが、“Reposition in May: 5 月に見直し ”を検討するには良い時期だと思う。